

さがみ縦貫道路周辺地域等化学物質調査検討会

第4回 議事要旨 (案)

1. 日 時 : 平成15年7月25日(金) 15:00~17:00
2. 場 所 : 東京商工会議所5階502号室
3. 出席者 :

(検討会委員) 森田昌敏、伊藤裕康、岡田光正、奥重治、田中勝、山里洋介、横山尚秀

(環 境 省) 滝澤環境保健部長、小林企画課長、安達環境安全課長、三宅環境リスク評価室長、上家特殊疾病対策室長、平田企画課調査官

(ワザバー) 茨城県: 松井環境対策課長、神栖町: 早見生活環境部長

4. 環境保健部長挨拶
5. 検討会での確認事項

第3回検討会の議事要旨(案)を確認した。

6. 議事概要

(1) 神栖町における調査結果について

神栖町A地区における汚染源調査の現状について事務局より報告し、今回実施された範囲内における各種の調査からは、ジフェニルアルシン酸による地下水汚染の原因と考えられる汚染源の場所の特定には至らなかったが、A井戸の近傍と思われる、まだ特定されていない高濃度の汚染源が存在している可能性があることが改めて示唆されたことから、既設の観測井戸に加えてその近傍において観測井戸を設置して、地下水のくみ上げによる地下水位の変動の測定による地下水の流動の把握、地下水中のヒ素濃度の測定等を行うことにより、汚染源の存在する可能性のある区域の絞り込みとその特定を行うことが必要であることが確認された。

(2) 神栖町における今後の調査について

事務局より今後の調査方針として、A地区については、汚染源の存在する可能性のある付近の周辺に観測井戸を設置し、地下水の汲み上げによる地下水位の変動の測定による地下水の流動の把握、地下水中のヒ素濃度の測定等を行うことで汚染源の存在する可能性のある区域の絞り込みと特定を行うこと、B地区については、A地区における調査の進捗状況を踏まえつつ、地歴等の詳細な把握等を行うことを提案し、確認された。また、その調査の中で必要に応じて、ボーリング調査を追加し、調査を進めること、これら調査を進めるに当たり、一部の委員等に相談しながら進めることとし、新たに和歌山大学の平田先生に本検討会に参加いただくこと等について了承された。

(3) その他

次回検討会は、調査結果がある程度まとまった段階で開催することが確認された。